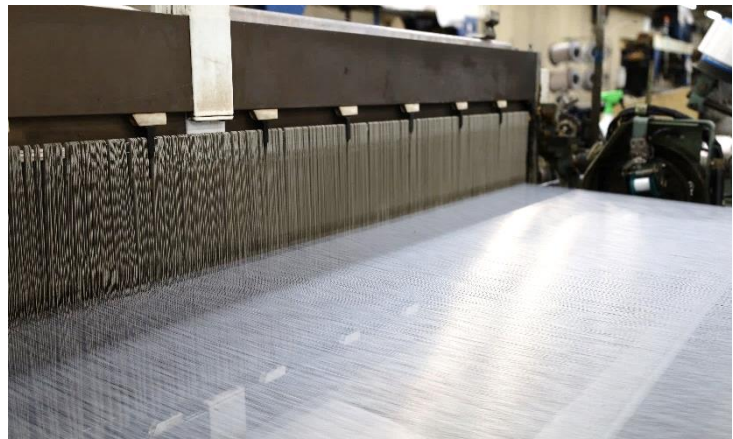


ASCOT オリジナル ナイロンワッシャーが出来るまで



Step1 糸をより分ける

まず1万本の経糸を人の手によってより分ける作業からはじまります。一般的な綿素材の平織は、経糸が 2000 本~3000 本。ナイロンは経糸がおよそ1万本あり、それを織機にセットする為に、人の手で2本ずつより分けます。熟練の職人さんでも3日かかる作業工程です。



Step2 高速織機で織り上げる

ナイロン生地は静電気を嫌うので、水圧を使った織機で織り上げられます。高速織機ですが1時間に 3mしか織ることが出来ません。



Step3 生機をほどく

ゆっくりと、空気を含ませながら丁寧に生地をほどきます。



Step4 生地にシワ感を入れる洗い加工

Step5 染色

風合いを出すワッシャー加工をほどこしていきます。これにより、クシャッとシワ感のある風合いの生地に。染色では作業気候や生地に合わせて熟練の技で染まり具合をコントロールしています。





Step6 しわ伸ばし

次の工程に移るために染め上がった生地のをしを丁寧に伸ばしていきます。



Step7 強撥水加工

生地の両面に、企業秘密の強撥水加工を施します。この工程で、水に強かつ、しなやかなナイロンへと生まれ変わります。



Step8 検品

熟練の職人の手作業で、生地の子ズ、汚れを目視でチェックしていきます。



1週間に一度のペースでお洗濯した場合、約一年以上撥水効果は持続。(洗濯方法や使用状況で変わります)もし効果が薄くなってきたと感じた場合、市販の防水スプレーをご使用ください。